

教育検討委員会報告事項資料

2020年3月17日作成

担当理事 市川 洋

1. 連合大会 2020 パブリックセッション

パブリックセッション ID : O-01

開催日時 : 5月24日(日) 09:00~12:15

開催場所 : 幕張メッセ国際会議場 103 会議室

タイトル : 学校教育で使用されている地球惑星科学教材

コンビナー : 尾方隆幸・川手新一・山本政一郎・根本泰雄

招待講演 : 12件 (美山透、加納靖之、大坪誠、芝原暁彦、山本政一郎、根本泰雄、小河泰貴、長谷川宏一、瀧本家康、吉田剛、川手新一、尾方隆幸)

2. 全国地学教育関係者情報交換会

昨年11月23・24日に開催された第1回全国高校地学教育関係者情報交換会のフォローアップとして、対象を小中学校教員、博物館職員、他に拡大して、地学フォーラム（地学に関心を持つ有志の集まり）と共催して、JpGU2020直前の5月23日に東京または千葉で開催する予定。

3. 2020年度教員免許状更新講習

募集する教員免許状更新講習数を昨年に引き続いて6件とすること、担当講師の募集期間については、昨年の実績を考慮して、通年とすることとなった。近日中に教育検討委員会委員を通して、担当講師募集を始める。

4. 幹事会・教員養成等検討WG 合同会議

3月13日18時から20時15分まで、学会センター会議室で開催。

出席者13名、その内、ZOOM出席者4名。

1) 幹事会審議事項

(1) 幹事会オブザーバの追加について

2) 幹事会報告事項

(1) 教育検討委員会2019年度活動報告

(2) 教育検討委員会2020年度活動計画(予算、免許状更新講習事業)

(3) 理事会「地球惑星科学総合に関するタスクフォース」

3) 意見交換

(1) 教員養成等検討WGの活動

2019年度事業報告について、直近の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う予定の変更を反映させる必要があることが指摘された。

教員免許状更新講習について、内容・講師陣を学会全体で検討する、受講者を増やすために受講料を

下げることや募集開始時期を4月にする、開設講習数が増えた時の対策を検討すべき、等の意見・助言があった。

教員養成等の問題については、地学教育研究集会（8月24・25日開催）参加報告、全国高校地学教育関係者情報交換会（11月23・24日開催）参加報告、高等教育機関での小学校教員、中・高「理科」教員の教員養成に関わる課題（レポート）の説明の後、種々の意見交換が行われた。その結果、提言的なものは来春を目途にまとめ、連合2021年大会中のセッションで報告・議論することを目指すこととなった。

5. 地学オリンピック日本委員会

新型コロナウイルスの状況を鑑み、3月15日～17日に開催予定だった第12回日本地学オリンピック本選を中止した。また、国際大会への代表選抜は予選の成績上位15名を対象として、状況を見ながら後日実施する予定。第12回日本地学オリンピック本選の参加予定者に参加者同士の交流の機会を提供することを目的として、Slackワークスペースを3月15日より提供。

8月16日（日）～26日（水）ロシア・チェメニで予定されている第14回国際地学オリンピックについても、開催が危ぶまれている。

6. 国際地理オリンピック日本委員会

新型コロナウイルス感染防止のために、3月14日～15日に開催予定だった第3次選抜試験を4月25日～26日に延期した。

2020年8月中旬にトルコ・イスタンブールで開催予定の国際大会については、不明。

7. 理数系学会教育問題連絡会

2019年度第4回会議

日時：2020年3月23日（月） 18:00～20:00

会場：電気通信大学 西地区 西10号館

議題

- (1) シンポジウムについて（企画、準備、運営について、会計報告、課題、今後の開催等）
- (2) 理数系学会教育問題連絡会の今後の活動について
- (3) 次年度の体制について
- (4) 各学協会からの報告
- (5) 教員養成・研修についての意見交換
- (6) その他

以上